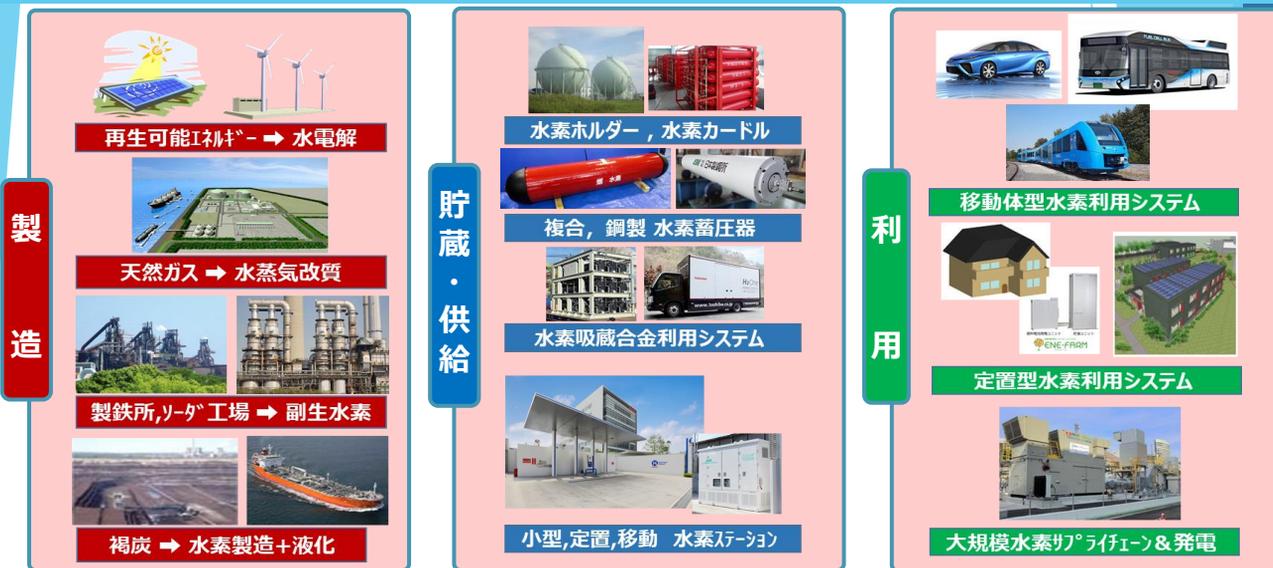


科学と技術に関する公開講座

やさしい水素利用のはなし

～地球温暖化対策としての水素エネルギーの役割などについて～

講演内容：急激に増加する大気中CO₂濃度と世界中で起っている異常気象。地球温暖化防止対策が待たなしの環境にあって、水素エネルギーはどのような役割が果たせるのか。水素の製造、貯蔵・供給、利用における最近の技術について説明します。また、水素燃料電池自動車の意義と将来への普及方策や、再生可能エネルギーを有効利用するためにエネルギーキャリアとしての水素の役割に関して、最新の利用システムと事例を紹介します。



講師：日本機械学会北海道支部シニア会会員 小野 信市

講師紹介：1952年北海道（様似町）生れ。1976年北海道大学工学部機械工学科を卒業後、(株)日本製鋼所室蘭研究所に勤務。金属塑性加工研究、環境機器&水素エネルギー関連機器開発に従事。2011年～2016年(株)日本製鋼所研究開発本部 本部長、常務執行役員、CTO。2016年日鋼MEC(株)代表取締役社長。

開催日時：平成30年11月10日（土）

13時30分～13時35分 開催挨拶と趣旨説明

13時35分～15時00分 講演と質疑応答

開催場所：室蘭工業大学 地方創生研究開発センター2階

「産学交流室」【<http://www.muroran-it.ac.jp/crd>】

参加費：無料(聴講希望の方は当日、直接 会場にお越しください)

主催：一般社団法人 日本機械学会 北海道支部シニア会

共催：国立大学法人 室蘭工業大学、地方創生研究開発センター

後援：室蘭市教育委員会、北海道教育庁胆振教育局

協賛：室蘭テクノセンター

問合せ先：日本機械学会北海道支部シニア会 道南地区公開講座広報 石坂

TEL09084287755